



東リ株式会社
証券コード:7971



明日の地球を思うこと

TOLI REPORT

株主・投資家のみなさまへ

第148期 第2四半期累計期間のご報告 (2011年4月1日 ~ 2011年9月30日)

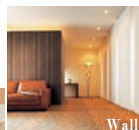
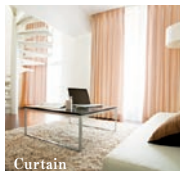
ひとつの空間について考えることは、 そこに集まる人や、 自然環境について考えること。

快適で感性豊かな空間を提案するトータルインテリアメーカーとして、
東リがお届けするのは、「365日のビューティフル」。
人を包みこむ空間・自然・社会を見据えた、
大きな視野でインテリアを考えています。



東リコーポレートシンボル
「365日のビューティフル」

やわらかな曲線でTの字を型どったフォルムは、無限の可能性に
挑戦する東リの姿勢を。美しく鮮やかなカラーは、毎日の生活を
自由に描く豊かな感性を。浮かび上がるTOLIの文字は、確かな
技術力と国際性を表現しています。



株主・投資家のみなさまにはますます
ご清栄のこととおよこび申し上げます。

平素は格別のご支援ご愛顧を賜り、
まことに有難く厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第148期上半期（2011
年4月1日～2011年9月30日）を終了い
たしましたので、当社グループの事業の
概況および決算の状況などをご報告申
し上げます。

当社グループの経営の基本方針

当社グループは、経営理念として＜インテリ
ア事業を通じて生活文化の向上に貢献する＞
＜顧客中心主義を行動規範とする＞＜トータル
インテリアのリーディングカンパニーを目指す＞
の3つを掲げ、事業活動を行っております。『す
べてはお客様のために』を行動指針とし、住宅
やオフィス、学校、医療・福祉施設、商業施設な
ど、あらゆる住・生活空間に豊かさをご提供す
るものづくりやサービスに努めることで、企業価
値の向上に取り組んでおります。

また、法令を遵守することはもちろん、地球
環境保全にも配慮するなど社会に対する責任
を果たすべく、良識ある健全な企業活動に徹
し、世の中から信頼され期待される企業グルー
プを目指しております。

明日の地球を思うこと

当社グループの営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気停滞から持ち直しの動きがみられるものの、持続的な物価下落に加え、円高や株安、原発稼働停止に伴う全国的な電力不足などで、雇用環境や企業業績の先行き不透明感がいっそう強まる状況となりました。インテリア業界におきましては、原材料コストが高い水準にあるとともに、震災の影響で内装工事の動きが弱まったことから、経営環境は厳しいものとなりました。

こうしたなか、当社グループは中期経営計画「変革と挑戦2011」に基づき、需要の創出や事業収益性の改善に努めた結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は36,878百万円（前年同期比0.2%増）、経常損失は473百万円（前年同期 経常損失407百万円）、四半期純損失は344百万円（前年同期 四半期純損失403百万円）となりました。

当期の中間配当につきましては、インテリア業界を取り巻く経営環境を鑑み、見送ることとさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

対処すべき課題

当社グループは、中期経営計画「変革と挑戦2011」の重点戦略目標達成に向けた取り組みを推進しております。当社グループは、業界を牽引するトータルインテリアメーカーとして、その社会的使命を認識し、お客様に快適なライフスタイルをご提案するため、きめ細かな商品展開や積極的な販売促進に尽力するとともに、東日本大震災での被災エリアの復旧、復興に貢献できる事業活動に努めてまいります。中期経営計画を着実に推進することを通じ、原油価格の変動に伴う主要原材料コストの上昇や競合激化など不透明な経営環境課題を乗り越え、当社グループがさらに強靱な事業基盤を確立し、成長を加速させることが重要な経営課題と考えております。

また、当社グループは、メーカーとして、「環境保全」や「安全品質」に対する取り組みは最優先課題の一つであると認識しております。人と地球にやさしい企業でありたい、という思いを「東リエコスピリット」として表わし、低炭素化の推進をはじめとするさまざまな側面から、真剣に環境問題に取り組んでおります。限りある資源を有効に活用しながら、人と地球にやさしい商品の研究開発に努めて皆様にご提供していくことで、企業市民としての責任を果たし、「世の中から信頼され、期待される」企業グループであり続けるよう、努力してまいります。

当社グループは、会計をはじめとするあらゆる業務の適正を確保することも重要な経営課

題と認識しております。

当社グループは、内部統制報告制度に対応した内部統制の評価管理体制を構築・運用しており、これをさらに推し進めることで、企業経営のより一層の効率化・明瞭化とガバナンス体制の強化に取り組んでまいります。

株主・投資家のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

柏原賢二



納入実績

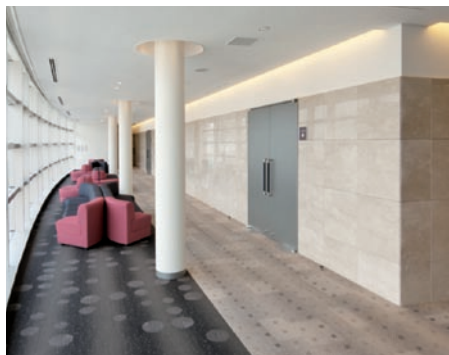
エリア	物件名
北海道	苫小牧静和荘
北海道	コーチャンフォー北見店
青森県	湊病院東病棟
宮城県	東京エレクトロン宮城新工場
東京都	東京国際空港(羽田) 第1旅客ターミナル(リニューアル)
東京都	新宿フロントタワー
愛知県	名古屋大学東山総合研究棟(理・農系)
富山県	氷見市民病院移転新築
大阪府	大阪市水道局ATC・ITM棟
大阪府	内本町ビル
岡山県	独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 新病棟
高知県	城西館 3F 日輪の間
福岡県	NTT-Tビル
福岡県	キャナルシティ博多イーストビル

納入物件



●花十色 宇治店
(京都府)

・タイルカーペット特注品



●静岡県トラック会館
(静岡県)

・GX コンティニュアス ほか



●大江戸温泉物語きのさき
(兵庫県)

・ロイヤルウッド ほか

2011年度 グッドデザイン賞受賞

住宅用タイルカーペット「東リファブリックフロア スマイフィール」が、公益財団法人日本デザイン振興会の主催する「2011年度グッドデザイン賞」(Gマーク)を受賞しました。

2010年にテキスタイルフロアがGマーク受賞、そして今回、スマイフィールがGマークを受賞したことにより、東リファブリックフロアは全点(キャラクターを除く)Gマーク品になりました。

今回の審査におきまして、「オフィスではおなじみのタイルカーペットを住宅用に使いやすくした製品。フローリングの上に置き敷きできるような裏面には床に吸着しやすい加工が施されている。接着剤や両面

テープを使わず施工するため、賃貸住宅であっても不安なく床の様様替えができるだろう。ラグのように部分的な置き敷きをすることも可能で、汚れたら部分的に外して洗うことができる。内装材料の色柄は流行に合わせて短いサイクルで更新されていくが、この製品はシリーズに共通する機能性が評価された。」とのコメントをいただきました。

製品概要		
品 名	スマイフィール ロング 5000	スマイフィール ロング 5100
パ イ ル	BCFナイロン100%	BCFナイロン100%
バックキング	ソフトバックQ(裏面吸着加工)	
パイル長	3mm レベルループパイル	H5mm/L3mm テクスチャードループパイル
寸 法	250mm×1000mm	
全 厚	7.5mm	10mm
アイテム数	1柄2アイテム	1柄4アイテム
価 格	7,400円/㎡	
発 売 日	2011年7月26日	



品 名	スマイフィール スクエア 2100	スマイフィール スクエア 2200	スマイフィール スクエア 2300	スマイフィール スクエア 2400	スマイフィール スクエア 2500
パ イ ル	原着ポリプロピレン100%	BCFナイロン100%	BCFナイロン100%	BCFナイロン100%	BCFナイロン100%
バックキング	ソフトバックQ(裏面吸着加工)				
パイル長	H5mm/L3mm テクスチャードループパイル	3mm レベルカットパイル	H4mm/L3mm ハイローループパイル	7mm レベルカットパイル	H5.5mm/M4mm/L2.5mm カット&ループパイル
寸 法	500mm×500mm				
全 厚	9mm	7mm	8mm	10mm	10mm
アイテム数	1柄5アイテム	1柄3アイテム	1柄4アイテム	1柄4アイテム	1柄3アイテム
価 格	5,200円/㎡	6,400円/㎡	6,600円/㎡	8,000円/㎡	8,400円/㎡
発 売 日	2011年7月26日				

※価格は税抜き材料価格です。



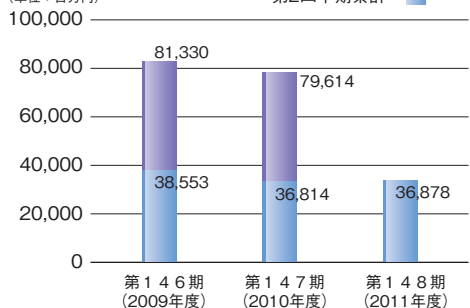
業績推移

(単位：百万円)

連 結	第146期(2009年度)		第147期(2010年度)		第148期(2011年度)
	第2四半期累計期間	通 期	第2四半期累計期間	通 期	第2四半期累計期間
売上高	38,553	81,330	36,814	79,614	36,878
経常利益	△ 266	1,094	△ 407	867	△ 473
四半期(当期) 純利益	△ 214	506	△ 403	274	△ 344
1株当たり四半期(当期) 純利益(円)	△ 3.44	8.11	△ 6.38	4.34	△ 5.54
総資産	61,627	64,961	62,199	64,152	60,223
純資産	24,255	24,930	23,976	24,542	23,714

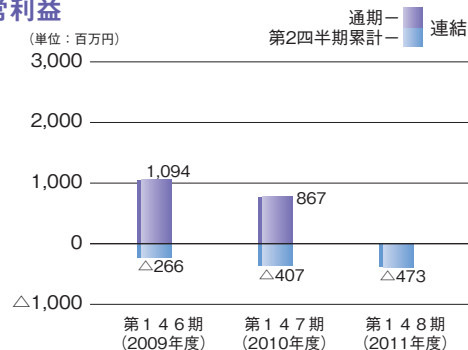
■ 売上高

(単位：百万円)



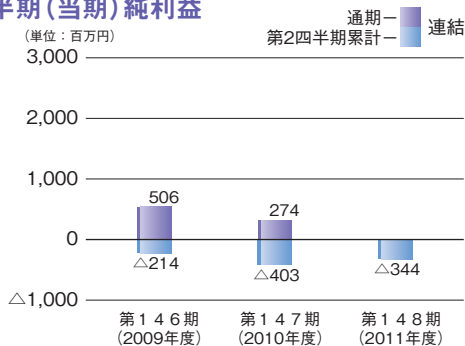
■ 経常利益

(単位：百万円)



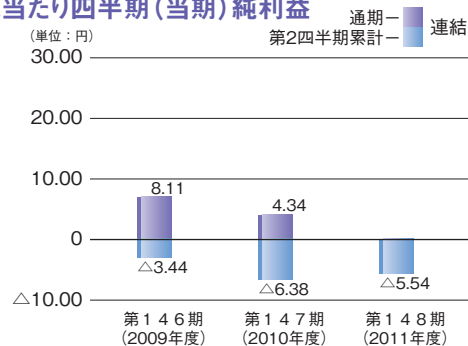
■ 四半期(当期) 純利益

(単位：百万円)



■ 1株当たり四半期(当期) 純利益

(単位：円)



プロダクト事業

塩ビ床材では、ワックスメンテナンスが不要で表面がフラットなトイレ用の防滑性ビニル床シート「NSTフレ」など、機能性の高い商品が売上を伸ばしました。カーペットでは、2011年度グッドデザイン賞を受賞した住宅用タイルカーペット「東リファブリックフロア スマイルフィール」が、デザイン性や快適さなどが評価され、順調に推移いたしました。しかしながら、オフィスの建築着工が低調だったことなどにより、汎用品のタイルカーペットの売上が前年を下回り、プロダクト事業の売上高は22,341百万円（前年同期比1.6%減）、セグメント損失は448百万円（前年同期 セグメント損失238百万円）となりました。

インテリア卸及び工事業業

販売子会社におけるブラインドやカーテンレール等のインテリア金物や建材・設備関連が堅調に推移するなどして売上が下げ止まり、インテリア卸及び工事業業の売上高は24,756百万円（前年同期比0.0%減）、セグメント損失は9百万円（前年同期 セグメント損失155百万円）となりました。

（単位：百万円）

		報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
		プロダクト事業	インテリア卸 及び工事業業	計		
第147期 第2四半期 売上高	外部顧客への売上高	12,207	24,606	36,814	—	36,814
	セグメント間の内部売上高又は振替高	10,503	157	10,661	△ 10,661	—
	計	22,710	24,764	47,475	△ 10,661	36,814
第148期 第2四半期 売上高	外部顧客への売上高	12,257	24,620	36,878	—	36,878
	セグメント間の内部売上高又は振替高	10,084	136	10,220	△ 10,220	—
	計	22,341	24,756	47,098	△ 10,220	36,878



ロイヤルストーン PST227 PST228



東リカーテン エルーア KSA3009

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第147期 (2011年3月31日現在)	第148期第2四半期 連結会計期間 (2011年9月30日現在)
流動資産	39,759	36,611
現金及び預金	5,132	5,843
受取手形及び売掛金	24,838	20,068
有価証券	714	715
たな卸資産	8,004	8,491
繰延税金資産	490	729
その他	861	1,049
貸倒引当金	△ 283	△ 285
固定資産	24,393	23,611
有形固定資産	16,506	16,147
建物及び構築物	5,599	5,428
機械装置及び運搬具	1,835	1,614
土地	8,672	8,672
その他	399	431
無形固定資産	792	676
投資その他の資産	7,093	6,787
投資有価証券	3,332	3,046
長期貸付金	174	157
繰延税金資産	1,824	1,903
その他	2,092	2,003
貸倒引当金	△ 331	△ 323
資 産 合 計	64,152	60,223

注) 受取手形割引高

11百万円

19百万円

科 目	第147期 (2011年3月31日現在)	第148期第2四半期 連結会計期間 (2011年9月30日現在)
流動負債	27,252	24,478
支払手形及び買掛金	20,660	18,141
短期借入金	3,317	3,213
その他	3,274	3,123
固定負債	12,357	12,030
長期借入金	5,800	5,600
退職給付引当金	4,052	4,083
その他	2,505	2,346
負 債 合 計	39,610	36,508
株主資本	24,001	23,345
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	11,738	11,082
自己株式	△ 1,015	△ 1,016
その他の包括利益累計額	298	124
その他有価証券評価差額金	298	124
少数株主持分	242	244
純資産合計	24,542	23,714
負債及び純資産合計	64,152	60,223

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第147期第2四半期 連結累計期間 (2010年4月1日～ 2010年9月30日)	第148期第2四半期 連結累計期間 (2011年4月1日～ 2011年9月30日)
売上高	36,814	36,878
売上原価	26,693	27,290
売上総利益	10,120	9,587
販売費及び一般管理費	10,555	10,041
営業損失(△)	△ 434	△ 454
営業外収益	212	184
営業外費用	185	203
経常損失(△)	△ 407	△ 473
特別利益	40	—
特別損失	127	27
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 495	△ 501
法人税、住民税及び事業税	64	35
法人税等調整額	△ 154	△ 197
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△ 404	△ 339
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 1	5
四半期純損失(△)	△ 403	△ 344

注) 1株当たり四半期純損失(△)

△ 6円38銭

△ 5円54銭

POINT 1

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末に比べ3,928百万円減少し、60,223百万円となりました。流動資産は、前期末に比べ3,147百万円減少し、36,611百万円となりました。この主な要因は、季節変動に伴う売上債権の減少等によるものです。固定資産は、前期末に比べ781百万円減少し、23,611百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が減少したこと等によるものです。

POINT 2

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末に比べ3,101百万円減少し36,508百万円となりました。この主な要因は、売上高が下半期に偏る影響を受けて仕入債務が減少したこと等によるものです。

POINT 3

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、配当金の支払いによる利益剰余金の減少や、株式の時価の下落によるその他の有価証券評価差額金の減少等により、前期末に比べ827百万円減少し、23,714百万円となり、自己資本比率は、39.0%となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第147期第2四半期 連結累計期間 (2010年4月1日～ 2010年9月30日)	第148期第2四半期 連結累計期間 (2011年4月1日～ 2011年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,141	1,867
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 380	△ 248
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 712	△ 906
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△ 0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 2,233	711
現金及び現金同等物の期首残高	8,041	5,784
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,807	6,496

POINT 4

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ0.2%増の36,878百万円となりました。インテリア業界におきましては、原材料コストが高い水準にあるとともに、震災の影響で内装工事の動きが弱まったことから、前年同期に比べ66百万円減の473百万円の経常損失となりました。この結果、344百万円の四半期純損失となりました。

POINT 5

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ711百万円増加し、6,496百万円となりました。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

商品販売やサービス提供など本来の事業によって、どれだけの資金を獲得したかを表しています。営業活動によるキャッシュ・フローは、1,867百万円の収入(前年同期1,141百万円の支出)となりました。売上債権の減少額の増加等により、前年同期に比べ収入が増加しました。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

将来の利益獲得、資金運用のためにどれだけの資金を支出し、または回収したかを表しています。投資活動によるキャッシュ・フローは、248百万円の支出(前年同期380百万円の支出)となりました。有価証券や有形固定資産の取得による支出の減少等により、前年同期に比べ支出が減少しました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動と投資活動を維持するために、どの程度の資金が調達・返済されたかを表しています。財務活動によるキャッシュ・フローは、906百万円の支出(前年同期712百万円の支出)となりました。長期借入金の減少等により、前年同期に比べ支出が増加しました。

■ 当社の概要

(2011年9月30日現在)

創立 1919年(大正8年)12月1日
資本金 6,855百万円
従業員数 741名
主な事業内容 ・プロダクト事業 ……塩ビタイル、塩ビシート、
カーペット、カーテン、壁装材、
接着剤等の製造販売

■ 本社および事業所

(2011年9月30日現在)

本社 兵庫県伊丹市東有岡5-125
東京本部 東京都港区東新橋2-10-4
工場 伊丹、厚木
ショールーム 札幌、東京、名古屋、大阪
営業所所在地 札幌、盛岡、仙台、さいたま、水戸、千葉、東京、八王子、
横浜、長野、新潟、名古屋、石川、静岡、京都、大阪、
神戸、岡山、広島、高松、松山、福岡、北九州、鹿児島

■ 役員

(2011年9月30日現在)

〈取締役・監査役〉 代表取締役社長 柏原 賢二
常務取締役 吉森 忠重^{*1}
取締役 大谷 正男^{*1}
取締役 永嶋 元博^{*1}
取締役 鈴木 潤^{*1}
取締役 松本 渉^{*1}
常勤監査役 尾田 正孝
常勤監査役 浪花 芳法
監査役 堀村 不器雄^{*2}
監査役 春名 一典^{*2}

(注) ^{*1}印を付した5氏は、取締役と執行役員の
兼務者であります。
^{*2}印を付した両氏は社外監査役であります。

〈執行役員〉 執行役員 武田 松利
執行役員 小谷 良道
執行役員 安嶋 二郎
執行役員 江辺 晴信
執行役員 富田 芳朗

● 株主メモ

決算期 3月31日
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人及び 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
(お問い合わせ先) 0120-094-777 (通話料無料)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【お知らせ】 ●株式関係の手続きのご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社のフリーダイヤルおよびインターネットでも24時間承っております。

・電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
・ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/>

公告の方法 電子公告の方法により、下記の東リホームページに掲載します。但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

ホームページアドレス

<http://www.toli.co.jp>

※ 本誌に関する注意事項

本誌に記載されている当社グループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた当社グループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

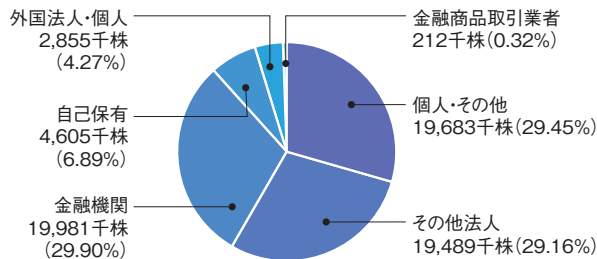
■ 株式数および株主数

(2011年9月30日現在)

- ・発行可能株式総数 141,603千株
- ・発行済株式総数 66,829千株
- ・株主数 6,175名
- ・1人当たりの平均持株数 10,823株

■ 株式分布状況

(2011年9月30日現在)



■ 大株主

(2011年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	4,551	7.3
株式会社トクヤマ	2,780	4.4
双日株式会社	2,532	4.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,824	2.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,777	2.8
三信株式会社	1,730	2.7
帝人テクノプロダクツ株式会社	1,489	2.3
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,485	2.3
東親会持株会	1,450	2.3
野村信託銀行株式会社(投信口)	1,418	2.2

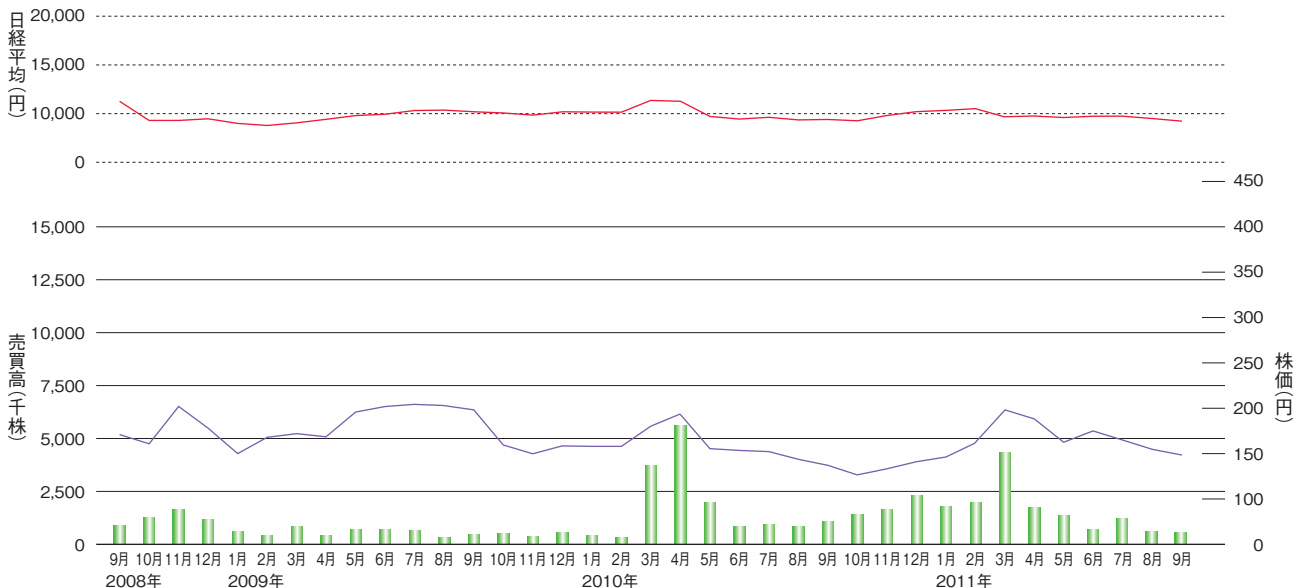
* 当社の自己保有株式は、上表より除いております。

* 持株比率は、自己株式(4,605千株)を控除して計算しております。

また、小数点第2位以下を切り捨てております。

■ 株価と売買高の推移 (東京証券取引所)

■ 売買高(千株) ■ 株価(円) ■ 日経平均(円)





TOLI ECO SPIRIT
東リ エコスピリット

東リ株式会社

<http://www.toli.co.jp>

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社情報、商品紹介、レポートやニュースをご案内いたしております。